

第6回 糸魚川市教育委員会定例会会議録

- 1 日時 令和7年3月27日(木) 10時00分から
- 2 会場 糸魚川市役所 201・202会議室
- 3 出席委員

教 育 長	靄本 修一
教育長職務代理	谷口 一之
委 員	齊藤 里沙
委 員	楠 愛
委 員	秋山 伸宏
- 4 委員以外の出席者

教育次長	山本喜八郎		
こども課	課 長 室橋 淳次	課長補佐 田村 公一	
	管理係長 田代 正人		
こども教育課	課 長 古川 勝哉	参 事 小川 豊雄	
	課長補佐 関澤 仁	係 長 植木 靖英	
生涯学習課	課 長 磯貝 恭子	課長補佐 本間 正之	
文化振興課	課 長 嵐口 守	課長補佐 榊 正喜	
博物館	館長補佐 関澤 一		
書記	こども課主査 上原 奈穂		
- 5 報 告

報告第 7号 感染者の確認に伴う休校等について

報告第 8号 令和7年度糸魚川市子ども教育実践上の努力点の策定について

報告第 9号 糸魚川市教育研修センター所長の任命について

報告第 10号 糸魚川市立学校の学校医の委嘱について

報告第 11号 糸魚川市立学校の学校歯科医の委嘱について

報告第 12号 糸魚川市立学校の学校薬剤師の委嘱について

報告第 13号 糸魚川市立保育園の嘱託医（歯科医）の委嘱について

報告第 14号 糸魚川市立幼稚園の幼稚園薬剤師の委嘱について

報告第 15号 糸魚川市スポーツ推進委員の委嘱について

報告第 16号 各課・機関所管事項について

6 付議案件

議案第 17号 糸魚川市中学生海外派遣事業実施要綱の一部改正について

議案第 18号 糸魚川市社会教育委員の委嘱について

議案第 19号 糸魚川市文化財保護審議会委員の委嘱について

議案第 20号 教育委員会職員の人事異動について

議案第 21号 教育委員会職員の人事措置について

7 会議録署名委員の指名 2 番 齊藤委員

8 傍聴者 0 人

教育長	令和 7 年第 6 回教育委員会定例会を開会する。 報告第 7 号感染者の確認に伴う休校等について、事務局の説明を 求める。
こども教育課長	(資料に基づき説明)
教育長	今ほどの説明について、ご質疑はないか。
委員	(「なし」の声あり。)
教育長	質疑なしと認め、報告第 8 号令和 7 年度糸魚川市子ども教育実践 上の努力点の策定について、事務局の説明を求める。
こども教育課参事	(資料に基づき説明)
教育長	今ほどの説明について、ご質疑はないか。
秋山委員	策定したものは本日の教育委員会後、学校現場へ通知するのか。
こども教育課参事	本日を経て、即日学校へ通知する。
秋山委員	4 月からのグランドデザインや校長の経営方針、教育計画はほぼ 出来上がっている頃だと思うが、この実践上の努力点における目標 や目的が令和 7 年度の教育課程にどの程度反映され、先生方に意識 され、浸透していくのか。
こども教育課参事	策定の過程で、策定委員からも同様の意見をもらっている。次年 度は、もう少し早い段階で完成するようにしたい。基本的には子ども も一貫教育基本計画の内容がベースで、実践上の努力点が策定され、

秋山委員

概ね学校の経営方針には第3期基本計画が反映されているので、ある程度必要な部分は各学校で取り入れられていると認識している。

策定スケジュールを早めたいとのことだが、第1回目の策定委員会が1月16日に開催され、第2回が2月4日、そして本日報告となっているが、この時期だと2学期の学校評価が終わり、3学期の取組が進み、次年度に向けてのグランドデザインを作成している状況なので、早めてもいいと思う。前回の教育委員会のタイミングでこれを検討すれば学校へ意識化を図るのに間に合い、PDCAサイクルが可能だと思う。

こども教育課参事

2月の段階でそれができれば良かった。他市では2月に策定し、3月にオンラインだったり、校長先生、教頭先生や教務主任を集めて説明会を行ったりしているケースが多い。今後そういったことも視野に入れて、年度内に各学校に周知できるようにスケジュールを考えたい。

教育長

ほかにご質疑はないか。

委員

(「なし」の声あり。)

教育長

質疑なしと認め、報告第9号糸魚川市教育研修センター所長の任命について、事務局の説明を求める。

こども教育課長

(資料に基づき説明)

教育長

今ほどの説明について、ご質疑はないか。

谷口委員

所長は1日勤務をするのか。来年度の協力員の体制はどうか。

こども教育課長

所長は平日1日勤務となる。今年度は協力員という立場の教諭がいなかったが、令和7年度は小学校籍で1名協力員がいて、午前は学校で勤務をして、午後から研修センターで毎日勤務をする。

教育長

ほかにご質疑はないか。

委員

(「なし」の声あり。)

教育長

質疑なしと認め、次の内容に移る。報告第10号糸魚川市立学校の学校医の委嘱についてから、報告第14号糸魚川市立幼稚園の幼稚園薬剤師の委嘱についてまでは関連があるため、一括説明としたい。事務局の説明を求める。

こども課長

(資料に基づき説明)

教育長

今ほどの説明について、ご質疑はないか。

委員

(「なし」の声あり。)

教育長

質疑なしと認め、報告第15号糸魚川市スポーツ推進委員の委嘱について、事務局の説明を求める。

生涯学習課長

(資料に基づき説明)

教育長

今ほどの説明について、ご質疑はないか。

委員

(「なし」の声あり。)

教育長

質疑なしと認め、報告第16号各課・機関所管事項について、事務局の説明を求める。

	こども課 所管事項報告 こども教育課 所管事項報告 生涯学習課 所管事項報告 文化振興課 所管事項報告 図書館 所管事項報告 博物館 所管事項報告 市民会館 所管事項報告
教育長	今ほどの説明について、ご質疑はないか。
秋山委員	中学校と高校の卒業式の日程が重なった。義務教育と県立学校ではあるが、調整は可能か。
こども教育課参事	なかなか難しい。中学校はこの時期修学旅行や高校入試があつて、日程が取りづらい。令和7年度の中学校の卒業式は、修学旅行の関係で日程が2日に分かれる予定である。
教育長	高校との連絡調整は難しい。来年度のものは決まっている可能性もあるが、機会を捉えて高等学校には聞いてみたい。調整は難しいと思うが、声が上がったことはしっかりと留めたい。
楠委員	中学校の卒業式の日程について、周辺の保護者から高校入試の前ではなく、後にしてほしいという意見があつた。試験が控えていて、インフルエンザ等の心配をしつつ、大いに喜べないような緊張がある中で卒業式をするよりも、結果は分からないまでも、すっきりした気持ちで卒業式に行かせてあげたいといった話があつた。調べたところ、妙高市や上越市は入試の2日後に開催していて、ほかの地域でもそういった配慮がされていた。今までそういった意見がなかったか、市として考えることはできるのか聞きたい。
こども教育課参事	令和7年度の中学校の卒業式の日程はほぼ決まっている。市としては市内統一で同日にしてもらいたかったが、どうしても修学旅行の関係で2日に分かれてしまった。令和7年度の日程を変更することは難しいが、今後、校長会と情報共有をして検討する余地はある。教育委員会と中学校校長会で考えていきたい。
齊藤委員	読書週間のスタンプラリーはどのように実施されるのか。読む冊数が多ければいいというより、子どもたちが読みたいと思って読むことが学びになる。何冊読もうねとか、何か所回ろうねというよりも、子どもたちが読んでみたいと思う働きかけを1番に考えて実施すると質がいい読書週間になると思う。自主学習や家庭学習もやらされていると感じながらやっていると、自分が何を好きなのか、何をやりたいのかが分からなくなる子どもたちが多くなるのではないか。それがキャリア教育にも影響したり、無気力とかそういうものにもつながったりすると思うので、やってみたい、読んでみたい、

	わくわくする気持ちを大切にして質のいいものを企画してもらいたい。
生涯学習課長補佐	今回のスタンプラリーは、カウンターでカードをもらい、出されるミッションをクリアしてスタンプを集める。ひとつの図書館で3つのスタンプを集めて、プレゼントをもらう。それを全館で達成したらコンプリート賞がもらえる。このミッションのところで、本を好きになったり、図書館にまた来たくなったりする仕掛けを取り入れていきたい。
齊藤委員	具体的には、この本を読めば、この謎が解けるよといった問題を出して、この本はここにあるから読みに来てねという質に迫るところ、読みたいと思うところを工夫してもらいたい。スタンプを集めてプレゼントをもらうことが目的にならないように仕掛けを考えてもらいたい、わくわくするという観点では子どもはスタンプが好きだと思うので、応援している。
生涯学習課長	学校司書が英語で描かれている恐竜の洋書を学校に配置したところ、子どもは読めなくても喜んで絵を写していたと言っていた。文字を読めなくてもいろいろな楽しみ方がある。文字を読むだけではない楽しみ方があることも伝えたい。今回はスタンプラリーで、集めるとプレゼントをもらえる企画をしたが、これも図書館に来てもらいたいという仕掛けでもあるが、本は真面目に読むだけではない、いろんな楽しみ方があることを伝えていける内容にしたい。
谷口委員	スポーツ協会の表彰式があった。子どもたちがいろいろな競技で頑張っている。全国大会への出場も報告されたが、スキーはクロスカントリーもアルペンも競技人口が少なくなっている。やっている児童たちは非常に頑張っているが、クロスカントリーは地元では練習環境が厳しいので毎週のようにどこかに行って練習をしている。アルペンも同じで、環境が厳しい中頑張っている。競技スキーを目指している児童がいなくなってきたが、糸魚川でも続けてもらいたい。送迎など保護者の負担もあるが、地域クラブや協会で一生懸命指導している方がいる。ただ、指導者も限られていて、人数を増やして交代したり、補助したりしないと続かない。そういったところを支援できる体制がとれるといい。子どもたちにはぜひ挑戦してもらいたい。簡単ではないが応援できる体制を考えていきたい。
教育長	令和7年度から地域クラブの動きが活発になり、いろんな分野で動きが出てくると思うが、社会教育の中に地域クラブがどのように位置付いて、クラブが中心になりながら、どのように子どもたちと一緒に持続可能なクラブ活動の運営ができるかにかかってくる。そういった中で、行政がどういった内容で、どの程度まで応援ができるかは今後の課題になる。財政的な面や連絡調整の面でも、出来る範囲の中で相互に話し合って進めていく必要がある。谷口

秋山委員

委員の意見は、今後の大変重要な課題になる。スポーツだけではなく、芸能文化においても同じことが言える。そんな構えで意見をしっかりと受け止めて進めていきたい。

こども課長

学業においても子どもたちは頑張っている。子ども教育の実践上の努力点を経た子どもたちが、15歳でどのような進路を進んだかは把握しているか。

秋山委員

市内の中学3年生の進学先は各中学校から情報をもらっている。以前は8割ぐらいが市内の3高校に進学していたが、ここ何年かは7割から65%ぐらいまで落ち込む年もある。そういったことも踏まえながら市内の子どもたちが市外に行かなくても学べる環境を作りたいという思いを持って高校魅力化事業に取り組んでいる。

こども課管理係長

ほかの見方としては、より自分の学力を高めたいという思いでチャレンジしていて、その成果を見ることも、ふるさとが発展していくプロセスだと思う。スポーツがだんだんなくなっているという状況から逆に市外で頑張っていることを把握して、表彰することも必要だと思った。もう1点、高校魅力化事業として取り組んでいて、小中高一貫教育が終わった18歳がどのような進路を選択していったかは把握しているか。

こども教育課参事

今年度3月の卒業生の進路については把握している。いずれの学校も進学率が高くなっている。白嶺高校は進学と就職が半分ぐらいで、市内での就職は伸び悩んでいるが、今年度は市内の建設業に就職した生徒が6、7人いた。市内の中学校から市内3高校への進学も把握しているが、海洋高校の教頭先生からは市内4中学校から海洋高校に進学した生徒が5人しかおらず、能生中学校からは0人で残念だったとの声を聞いた。中学校で行う進路説明会でも市内の中学校から呼ばれない学校があったと聞いた。来年度はそのあたりも連携したい。

こども課長

高等学校の卒業生の進路先は教育要覧の高等学校のページに数の記載はないが、進学先や就職先については報告がされている。そこを見ると一定数市内の企業に就職している。

谷口委員

高校卒業後の進路はそういった形で把握はしているが、市内にある高校に通う全ての生徒が市民ではなく、市外から通学している生徒も3割からいる。糸魚川市に住所のある生徒の高校を卒業した先の追跡は非常に難しく、課題でもある。

海洋高校の話があったが、地元の生徒が行かないというのは前々から言われている。海洋高校の良さを地元の生徒が知らないことはないと思うが、実際に中学校へ行って話をしてもらいたいし、子どもたちに自分のやりたいことや夢が実現できることをもっとPRしてもらいたい。私立高校は広告やSNS等でいろいろと発信している。先日も上越高校のダンス部がテレビに出ていたり、関根学園高校も

	毎日のように新聞に載っていたりする。公立高校は限界もあるが、高校も魅力化コーディネーターも頑張っているし、地元でできることもたくさんあるので、それを PR してもらいたい。ただ、秋山委員が言われるように自分の夢をかなえるためにスポーツや文化活動で市外の高校に進学する生徒もたくさんいると思う。地元の生徒だけでなく、その生徒が実現したいことも応援してあげたい。
教育長	ほかにご質疑はないか。
委員	(「なし」の声あり。)
教育長	質疑なしと認め、付議案件に入る。
	ここで付議案件の進行についてお諮りする。議案第20号及び議案第21号は職員の人事に関する案件であるため、非公開としたい。これにご異議はないか。
委員	(「異議なし」の声あり。)
教育長	異議なしと認め、議案第 20 号及び議案第 21 号は非公開とする。会議日程の順序を入れ替え、次回教育委員会定例会開催日予定、その他の後としたいが、これにご異議はないか。
委員	(「異議なし」の声あり。)
教育長	異議なしと認め、今ほどの決定のとおり進める。 議案第 17 号糸魚川市中学生海外派遣事業実施要綱の一部改正について、事務局の説明を求める。
こども教育課長補佐	(資料に基づき説明)
こども課長	要綱改正とは直接関係はないが、関連してキャリアフェスティバルに関しても、これまでは市内の 4 中学校とひすいの里総合学校の生徒を対象に実施をしていたが、市外に進学している中学 3 年生相当の生徒についても新年度は参加できるように対応していきたい。
教育長	今ほどの説明について、ご質疑はないか。
谷口委員	今までにそういった問い合わせ等はあったのか。
こども課管理係長	昨年度、市内 4 中学校以外の中学校に通う生徒の保護者から糸魚川市の素晴らしい取組に参加できないのは残念だという手紙をいただいて、それに対応するために見直しを行った。
秋山委員	中学校 3 年生相当の生徒となっているが、相当という言葉の意味を確認したい。
こども教育課長補佐	中学校だと中学 3 年生と呼ぶが、中等教育学校だと第 3 学年という呼び方になる。いわゆる中学 3 年生、15 歳でその学年に在籍しているという意味合いでの相当となる。
教育長	ほかにご質疑はないか。
委員	(「なし」の声あり。)
教育長	ご質疑なしと認め、採決に入る。 議案第 17 号について、ご異議はないか。
委員	(「異議なし」の声あり。)

教育長	異議なしと認め、承認する。 原案のとおり承認
教育長	議案第 18 号糸魚川市社会教育委員の委嘱について、事務局の説明を求める。
生涯学習課長	(資料に基づき説明)
教育長	今ほどの説明について、ご質疑はないか。
委員	(「なし」の声あり。)
教育長	ご質疑なしと認め、採決に入る。
	議案第 18 号について、ご異議はないか。
委員	(「異議なし」の声あり。)
教育長	異議なしと認め、承認する。 原案のとおり承認
教育長	議案第 19 号糸魚川市文化財保護審議委員会委員の委嘱について、事務局の説明を求める。
文化振興課長	(資料に基づき説明)
教育長	今ほどの説明について、ご質疑はないか。
委員	(「なし」の声あり。)
教育長	ご質疑なしと認め、採決に入る。
	議案第 19 号について、ご異議はないか。
委員	(「異議なし」の声あり。)
教育長	異議なしと認め、承認する。 原案のとおり承認
教育次長	次回教育委員会定例会開催 令和 7 年 4 月 23 日(水) 10時から その他 特になし
教育長	これより非公開とする。
	議案第 20 号 原案のとおり承認
	議案第 21 号 原案のとおり承認
教育長	これより非公開を解く。 以上で、令和 7 年第 6 回教育委員会定例会を閉会する。